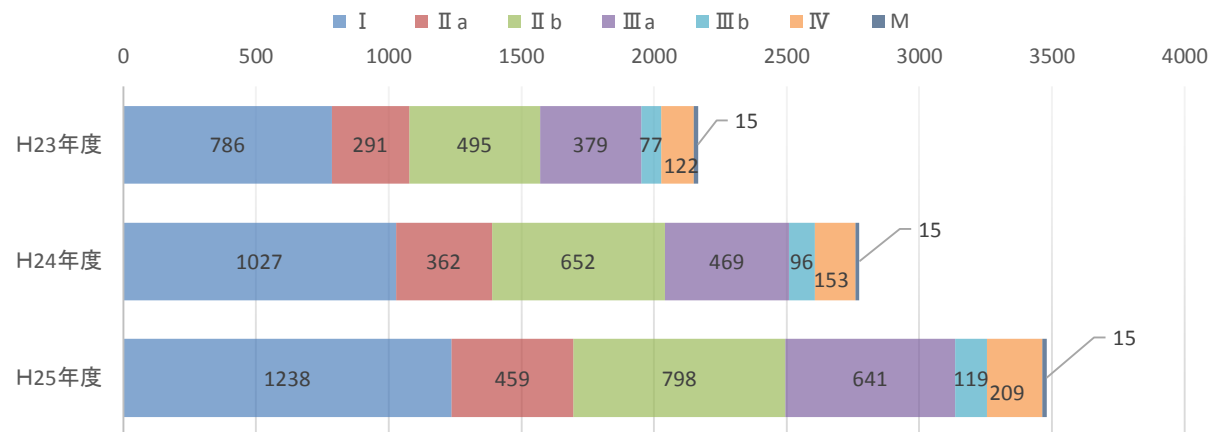
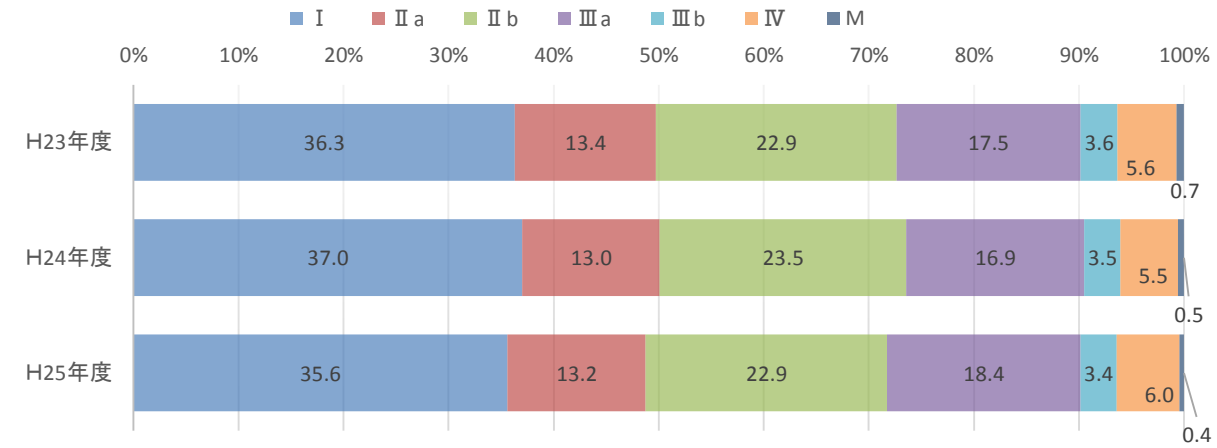


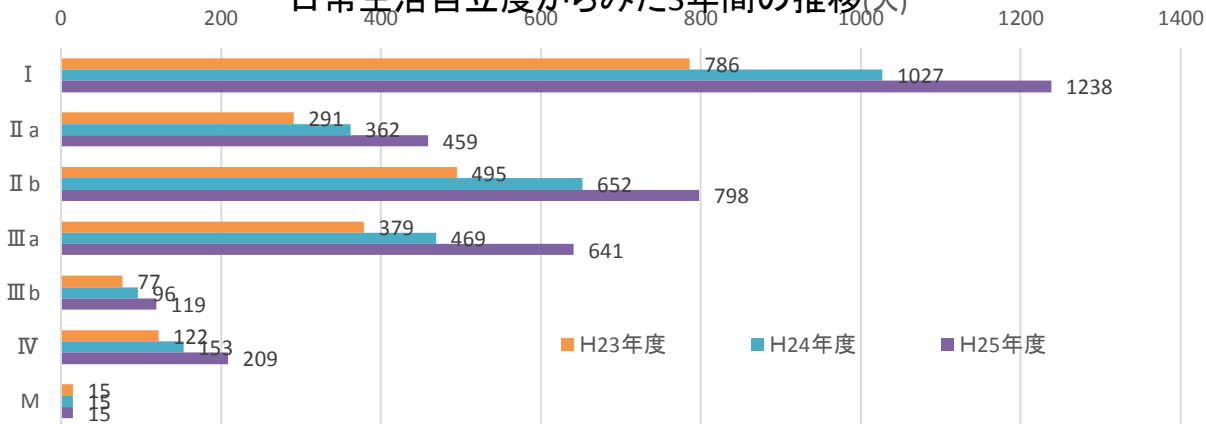
介護保険を利用している認知症の高齢者人数(人)



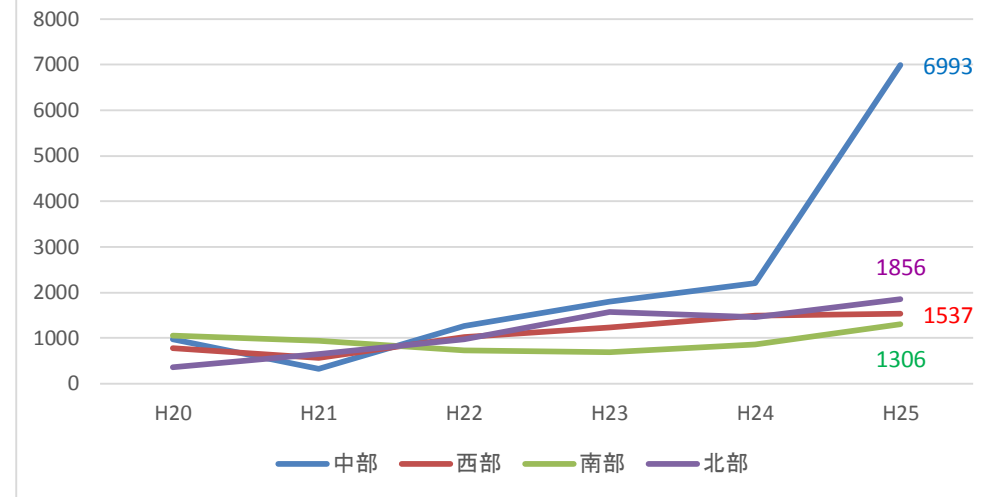
介護保険を利用している認知症の日常生活自立度別の比率(%)



介護保険を利用している認知症の高齢者日常生活自立度からみた3年間の推移(人)



4つの包括支援センターの相談状況(件数)



認知症高齢者の日常生活自立度

I	何らかの認知症を有するが、日常生活に必要な意思疎通はできる。ほぼ自立している。
II a	日常生活に必要な意思疎通の困難さが多少みられる(家庭外で見られる)が、誰かが注意していれば自立できる。
II b	日常生活に必要な意思疎通の困難さが多少みられる(家庭内で見られる)が、誰かが注意していれば自立できる。
III a	日常生活に必要な意思疎通の困難さがみられる(日中を中心に症状がみられる)着替え、食事、排泄などの介護が必要な状態
III b	日常生活に必要な意思疎通の困難さがみられる(夜間を中心に症状がみられる)着替え、食事、排泄などの介護が必要な状態
IV	日常生活に必要な意思疎通の困難さが頻繁にみられる。常に介護が必要な状態
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、日常生活に必要な意思疎通ができない、または、まれにしかできない。在宅での生活ができず、専門医療の必要な状態

相談内容のうち、介護方法および生活相談(件数)

